

租税教室

～暮らしを支える「税」について～

1月31日から市役所で、2月10日からは市立観光館で確定申告が始まりました。税金は私たちの生活を支える貴重な財源です。道路や橋、河川、学校、病院の建設や、ごみ処理、除排雪、消防など、私たちの身近な生活に関わるさまざまな公共サービスを支えています。

市では毎年、税務署や関係機関の協力のもと、市内小学校などに対して「租税教室」を実施しています。今回はその授業風景を紹介します。



▲文京小学校の授業風景



▲北小学校の授業風景

昨年度は、小学校20校、中学校1校、高校1校、大学1校で授業を行い、今年度は小学校26校、高校1校で授業を行いました。

私たちの貴重な税金がどのように使われているか児童や生徒たちに知ってもらいたい、と考えている学校関係者はぜひお申し込みください。

■問い合わせ・申込先 弘前税務署総務課（☎32・0331）

◆授業を受けた児童の感想

こんなに身近にたくさん税金で建てられたものがあることを初めて知りました。

自分の身の回りにある、学校や机なども税金だったんだと思いました。

身近な所にもたくさんの税金が使われていて、一人では払えないようなものもみんなの税金で払うことができ大事だと思いました。

税金は前までなければいいなと思っていましたが、助け合ったりするために必要なかけ橋なんだと思いました。

税金がないと暮らしていけないので、税金は少しイヤなイメージだったけどイメージが変わりました。

弘前笑顔応援団 第1次団員募集 応援メッセージ紹介

「弘前笑顔応援団 - 第1次団員募集 -」に応募のあった行動宣言やメッセージの一部を紹介します。いじめや虐待のないまちづくりへの希望や勇気など、皆さんからの熱い応援メッセージをありがとうございました。

■問い合わせ先 学校指導課（☎82・1644）



子どもたちと大きな声であいさつをしましょう。朝のあいさつは、心をすがすがしくし、笑顔が生まれます。夜のあいさつは、心にやすらぎを届け、健やかな眠りに誘います。そして次の日の笑顔につながります。(C. T)

私は、子供の笑顔を広げるために、子育て支援、防犯などのボランティア活動を行っています。活動を行うことで、子どもたちからかわいい笑顔をもらうことができとても充実しています。一人でも多くの子どもの笑顔を広げるためにこれからも活動に協力していくことを宣言いたします！(M. A)



子供たちの笑顔は、超!!! 最高♪ 悪ガキ、いたずらっ子!! 最高♪ 心広き地域の大人たちよ! 子供の笑顔を引き出そう♪(P.N アラレちゃん)



※氏名は、イニシャル等で表記しています。

ほかにも、たくさんの応援メッセージが届いています。応援メッセージは市ホームページ (<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/oshirase/jouhou/2017-0119-1325-68.html>) をご覧ください。

